

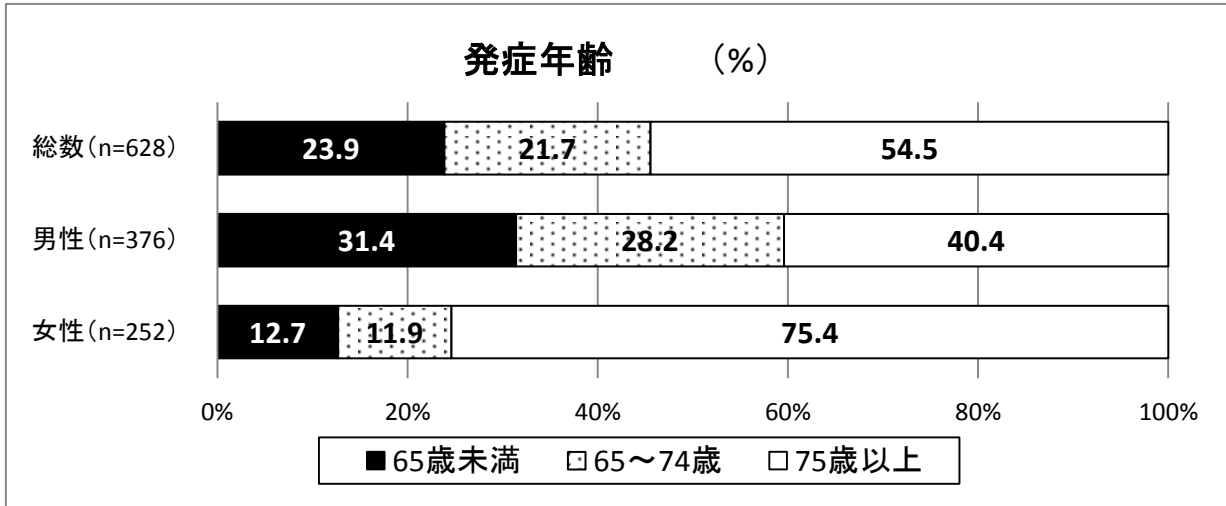
結果の概要

1 発症年齢

男性は、働く世代である65歳未満の発症が約3割。

(最も若い発症は、30代男性が3名。)

女性は65歳未満の発症は約1割で、7割以上が75歳以上の発症となっている。



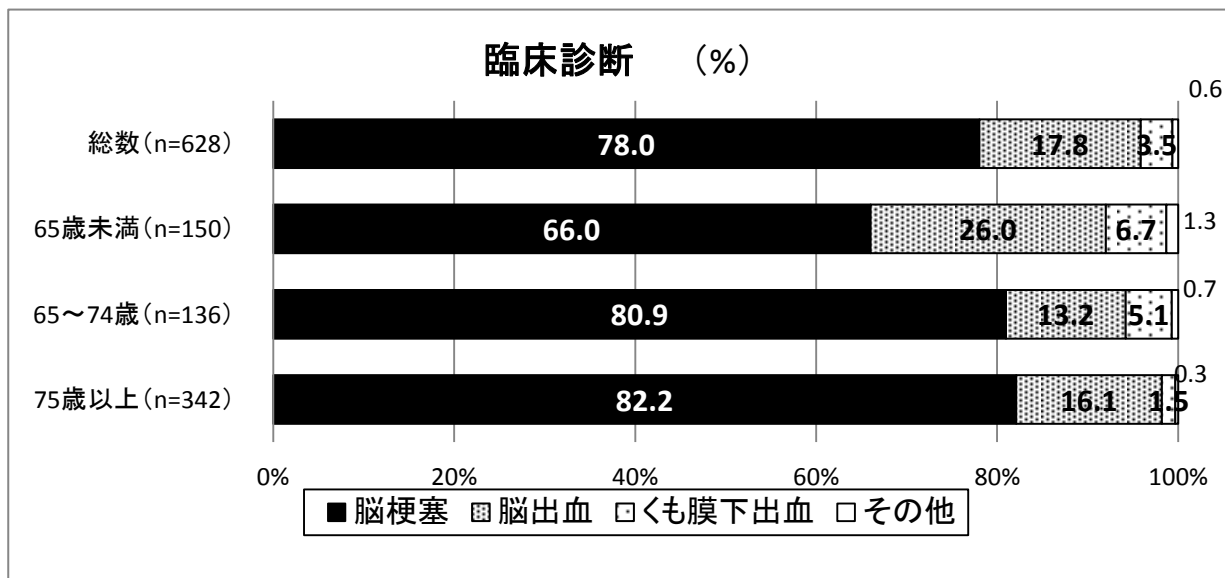
【参考】 H27年岩手県脳卒中登録事業：
「65歳未満発症割合」男性26.7%、女性13.9%

2 臨床診断

脳梗塞が全体の約8割を占め、次いで脳出血、くも膜下出血となっている。

年代が上がるほど脳梗塞の割合が高くなる。

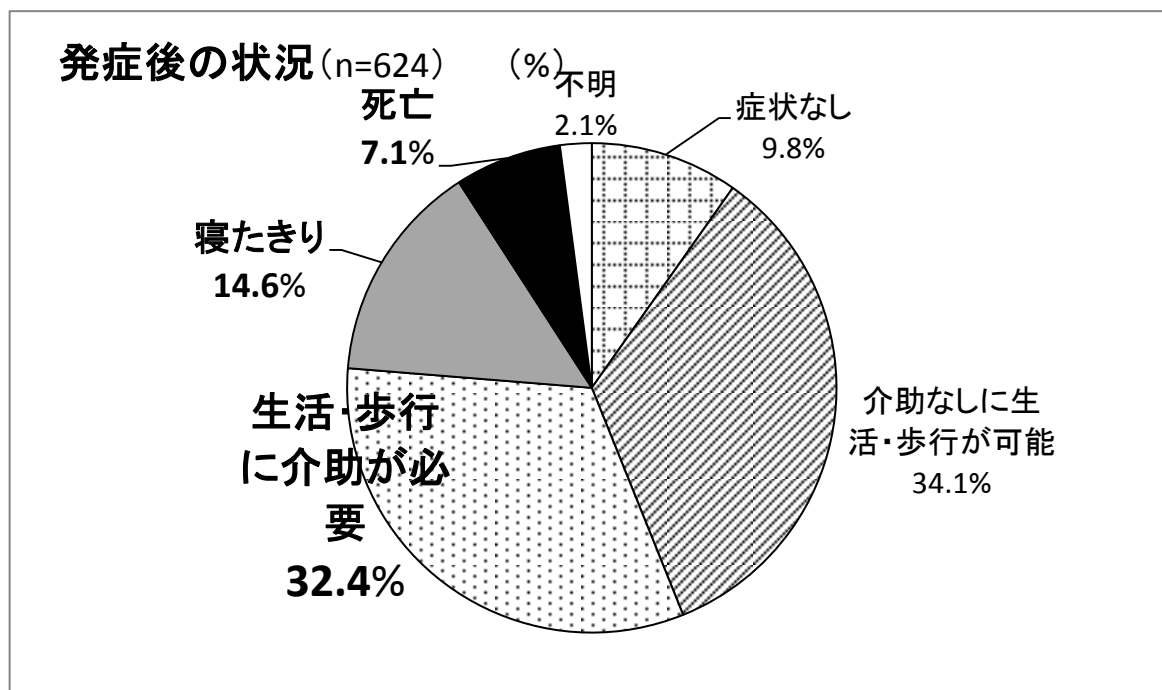
また、65歳未満は脳出血の割合が高い。



【参考】 H27年岩手県脳卒中登録事業：
「臨床診断(総数)」 脳梗塞71.2%、脳出血21.4%、くも膜下出血7.0%

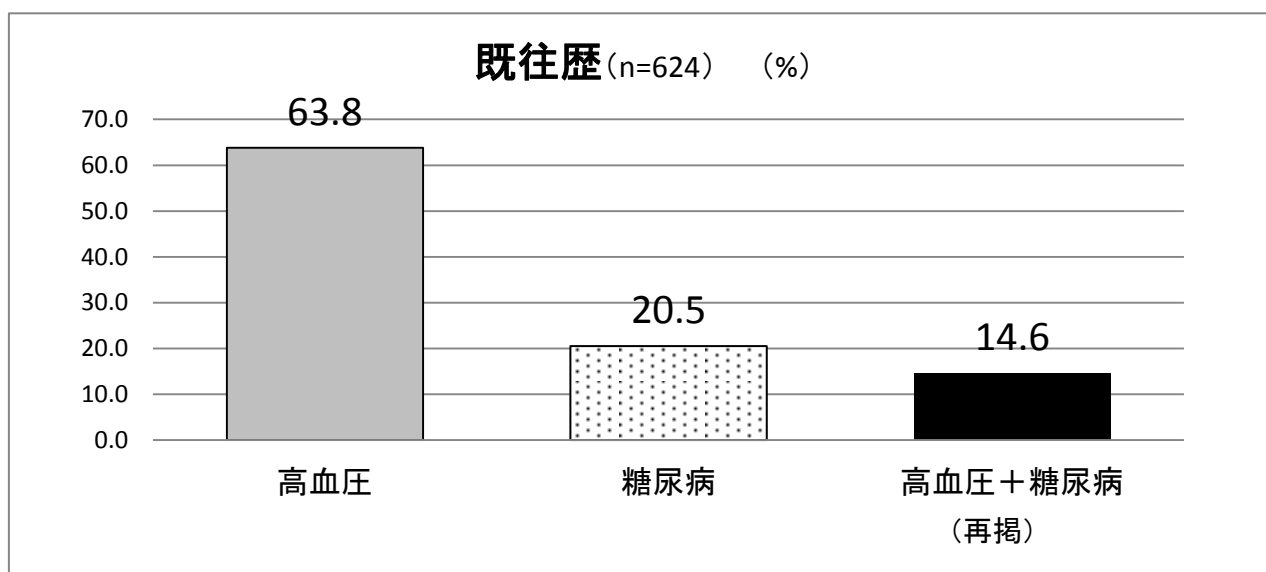
3 発症後(概ね1か月後)の状況

「生活・歩行に介助が必要」又は「寝たきり」となった割合は全体の47.0%。「死亡」は7.1%。
(65歳未満:「生活・歩行に介助が必要又は寝たきり」又は「寝たきり」39.9%、「死亡」5.4%)



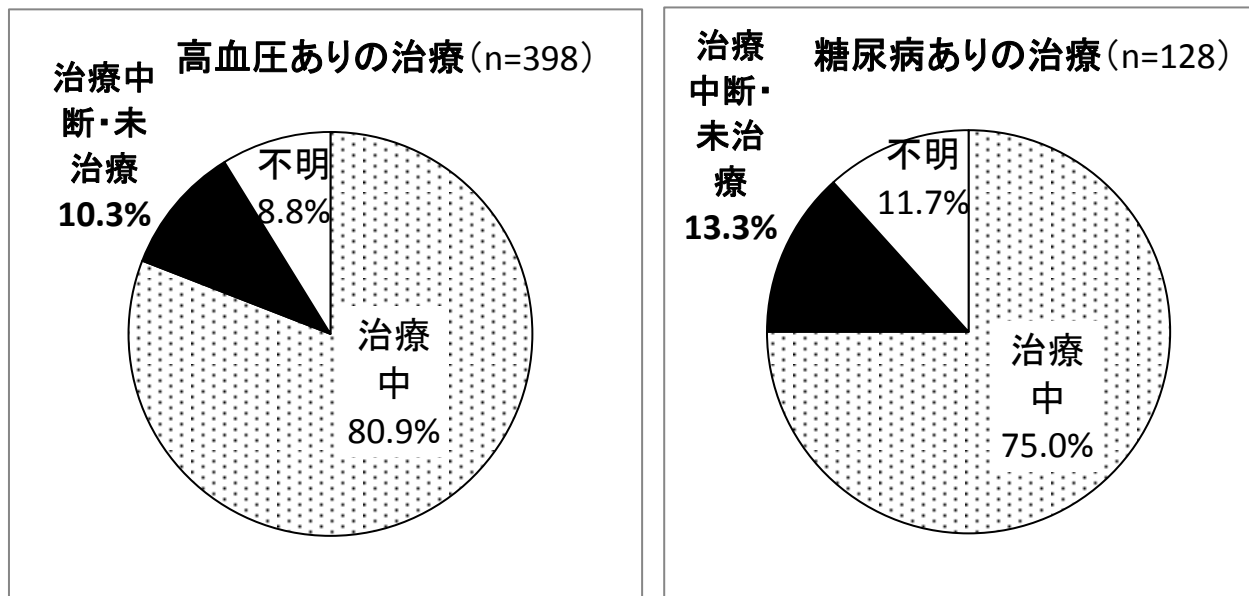
4 既往歴

既往歴について、高血圧有は63.8%、糖尿病有は20.5%。
高血圧と糖尿病の両方の既往有は14.6%。
(65歳未満:高血圧49.3%、糖尿病26.4%、高血圧と糖尿病の両方有16.9%)



5 高血圧・糖尿病既往有のうち、治療中断・未治療者

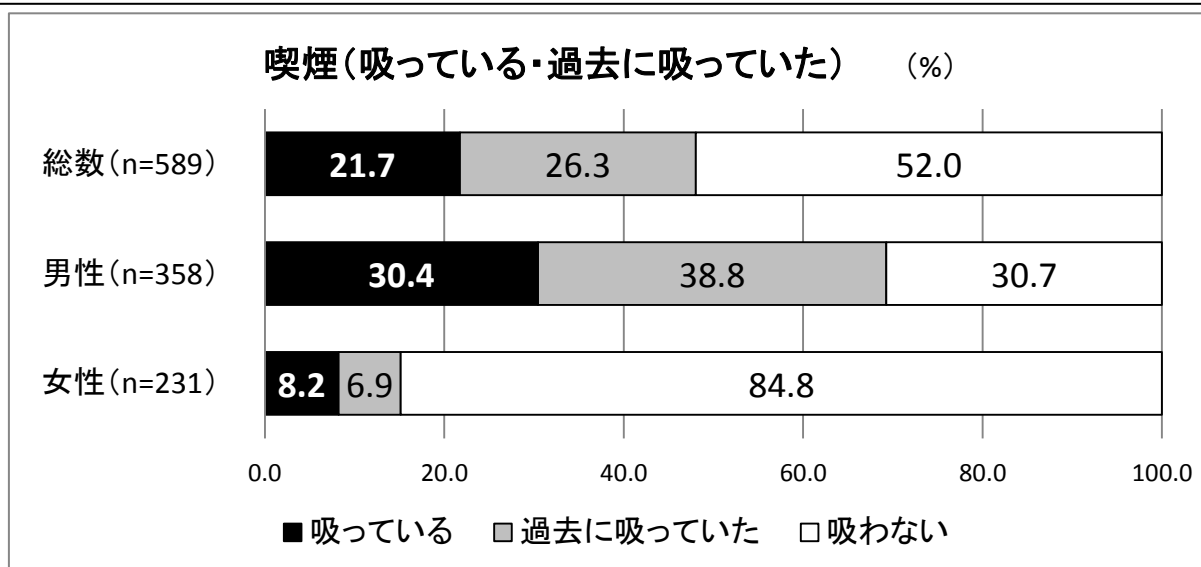
既往歴有のうち、治療を中断又は未治療の割合は、高血圧で10.3%、糖尿病では13.3%。
 (65歳未満の治療中断・未治療者：高血圧24.6%、糖尿病25.7%)



6 喫煙習慣

「たばこを吸っている」及び「過去に吸っていた」は、男性69.2%、女性15.1%。
 (65歳未満：男性77.7%、女性45.2%)

注) 国の参考データと比較できるように、回答があった者を集計対象とした。



【参考】 H29年国民健康・栄養調査：
 「毎日～時々吸っている・過去に吸っていた」男性40.0%、女性10.8%

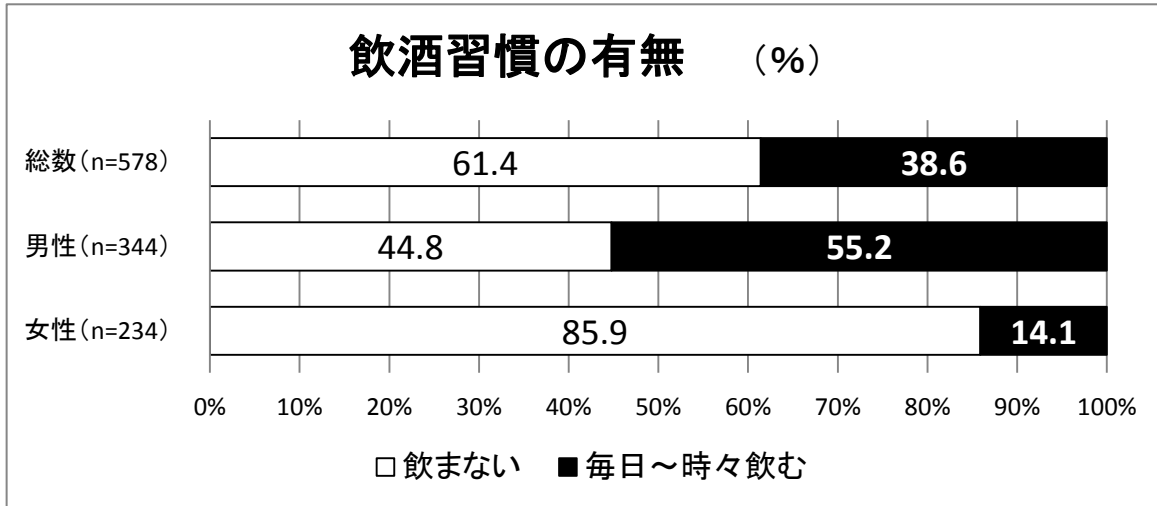
7 飲酒

(1) 飲酒習慣の有無

「毎日～時々飲酒する」は、男性55.2%、女性14.1%。

(65歳未満:男性66.7%、女性38.7%)

注)国の参考データと比較できるように、回答があった者を集計対象とした。

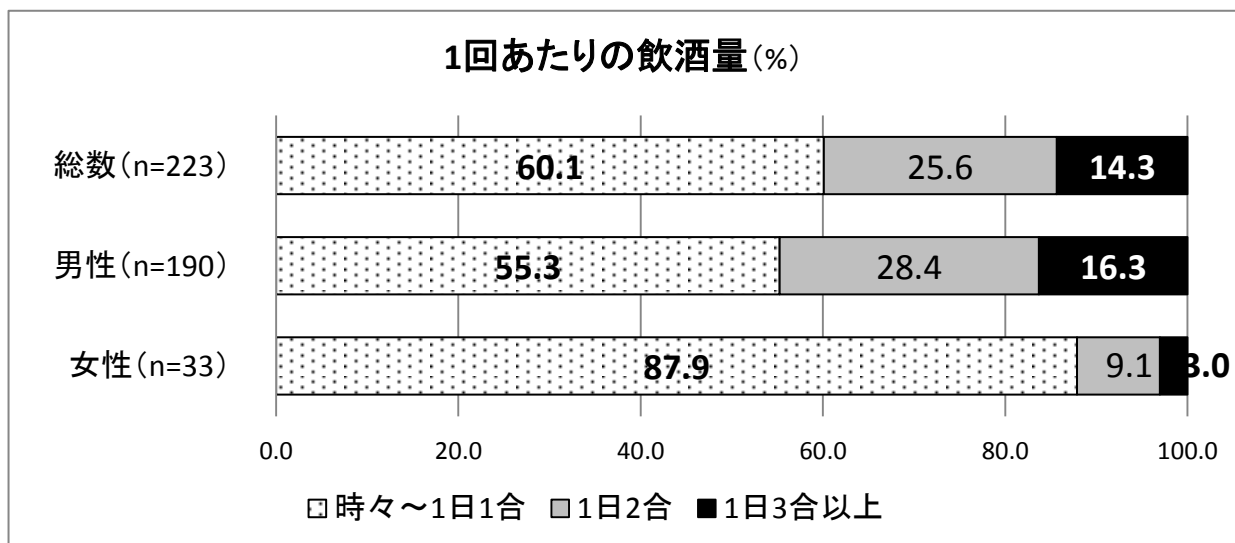


【参考】 H29年国民健康・栄養調査:
「毎日～時々飲む」 男性61.3%、女性29.5%

(2) 1回あたりの飲酒量

飲酒習慣があると回答したうち、「飲酒日に2合以上(日本酒換算)飲む」は、男性44.7%、女性12.1%。(65歳未満:男性54.2%、女性25.0%)

注)国の参考データと比較できるように、回答があった者を集計対象とした。



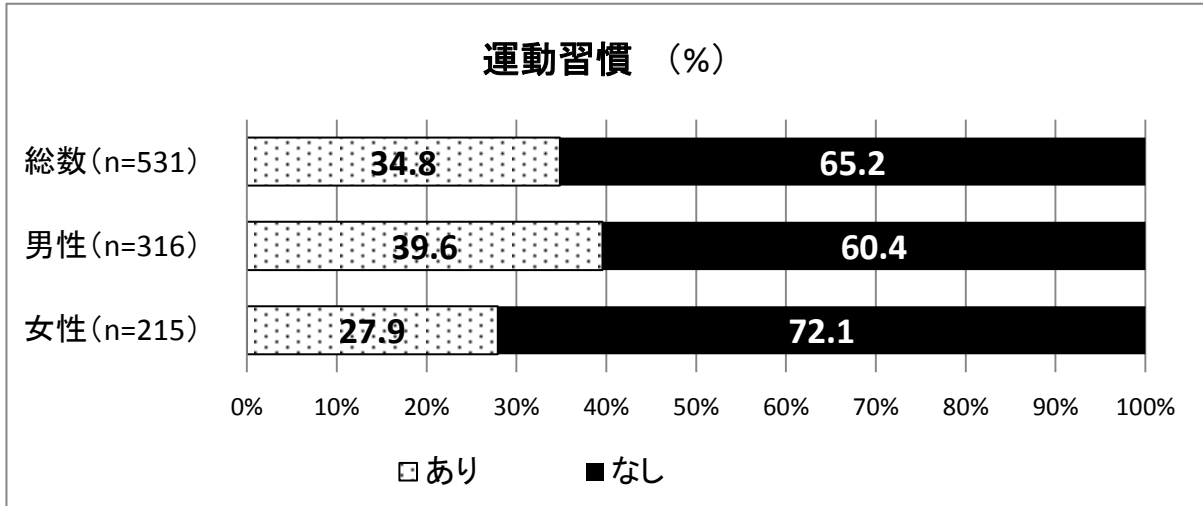
【参考】 H29年国民健康・栄養調査:
「飲酒日に2合以上飲む」男性33.5%、女性15.8%

8 運動習慣(毎日30分以上の軽く汗をかく程度の運動や日常活動・歩行)

運動習慣が「なし」は、全体で男性60.4%、女性72.1%。

(65歳未満:男性63.8%、女性67.9%)

注)国の参考データと比較できるように、回答があった者を集計対象とした。



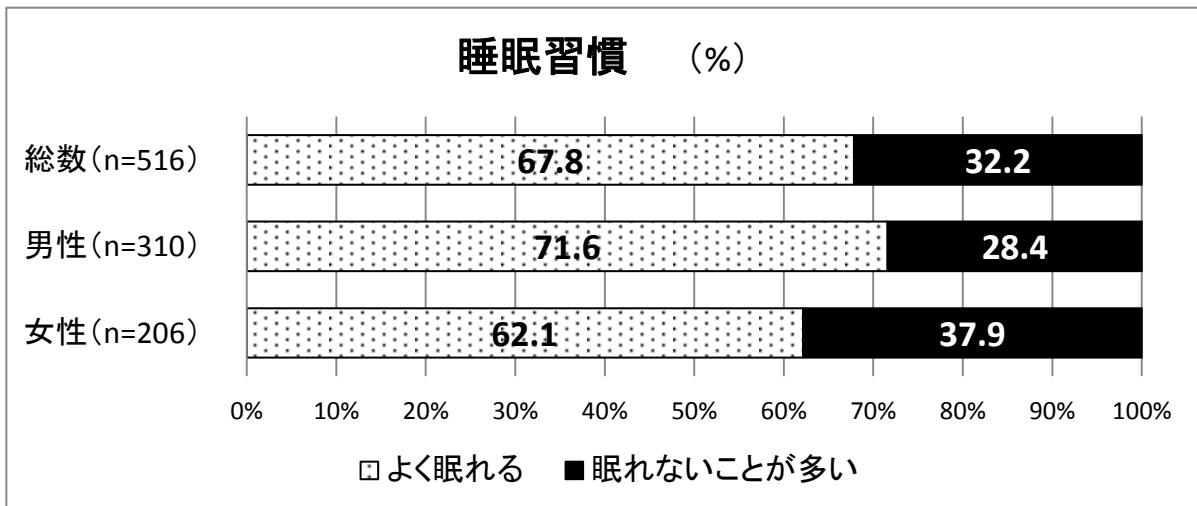
【参考】 H29年国民健康・栄養調査:
「運動習慣なし」男性64.1%、女性71.4%

9 睡眠習慣

「眠れないことが多い」は、男性で28.4%、女性で37.9%。

(65歳未満:男性34.4%、女性42.9%)

注)国の参考データと比較できるように、回答があった者を集計対象とした。



【参考】 H29年国民健康・栄養調査:
「睡眠で休養が十分にとれていない」男性20.1%、女性20.3%

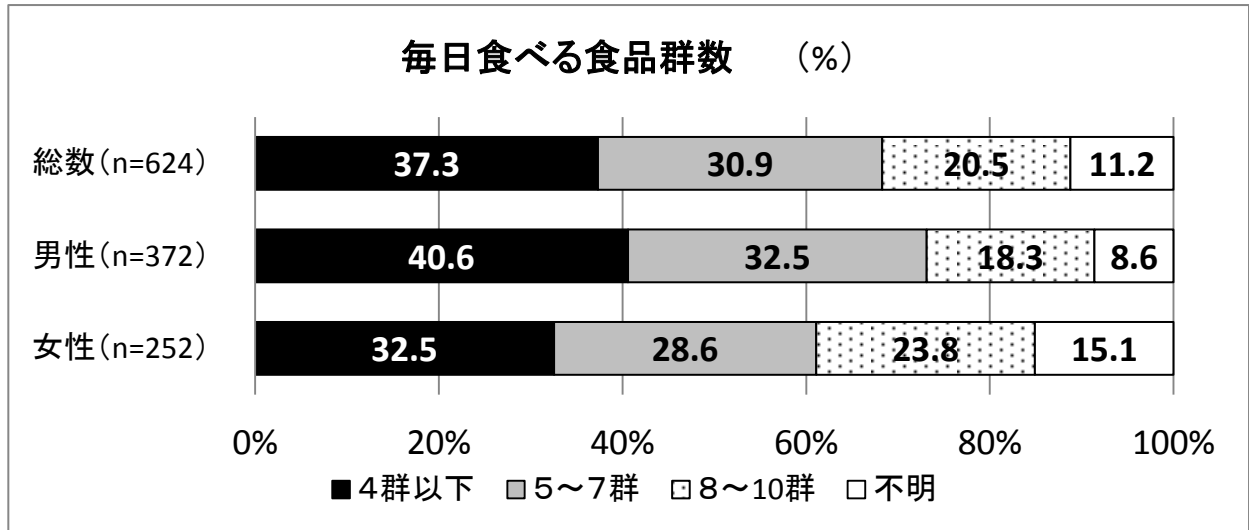
10 食生活

(1) 食品群の組合せ

全10食品群※のうち、毎日食べる食品群が「4群以下」の単調な食事をとる割合は、男性40.6%、女性32.5%。

(65歳未満: 男性44.0%、女性59.4%)

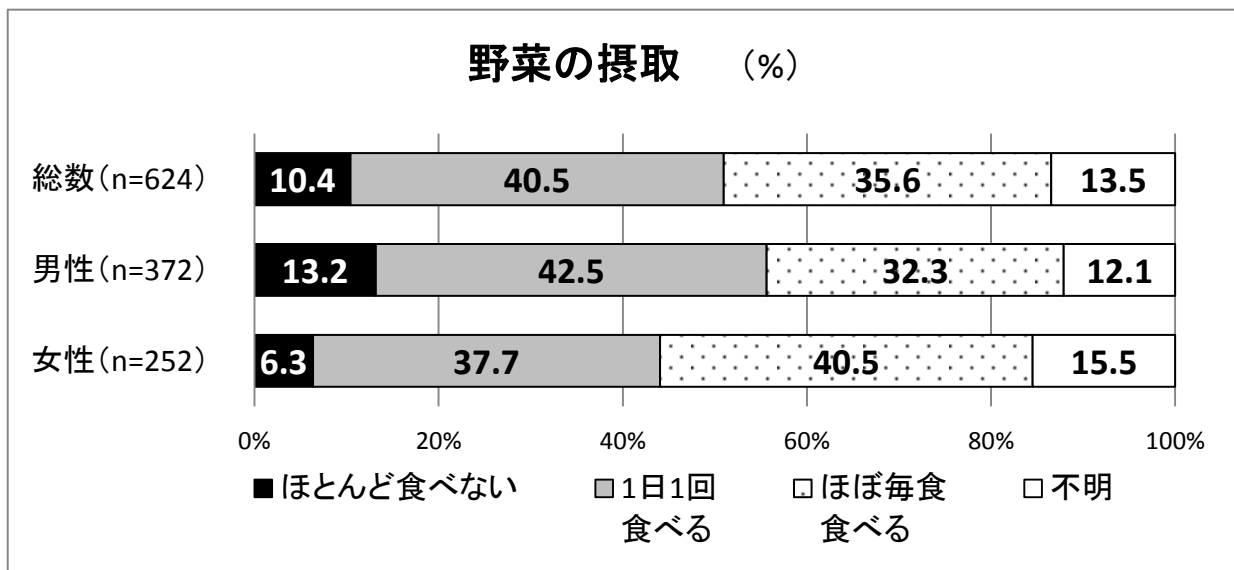
※【10食品群】: ①穀類芋 ②大豆製品 ③緑黄色野菜 ④その他野菜
⑤果物 ⑥海草 ⑦魚介 ⑧肉 ⑨卵 ⑩乳製品)



(2) 野菜の摂取

1日のうち野菜を「ほとんど食べない」は、全体で男性13.2%、女性6.3%。

(65歳未満: 男性20.7%、女性15.6%)



(3) 味の好み

「濃い味付けを好む」は、全体で男性30.6%、女性22.2%。
(65歳未満: 男性33.6%、女性28.1%)

